

令和6年度 学校評価アンケート集計結果Ⅰ 【学校生活全般について】

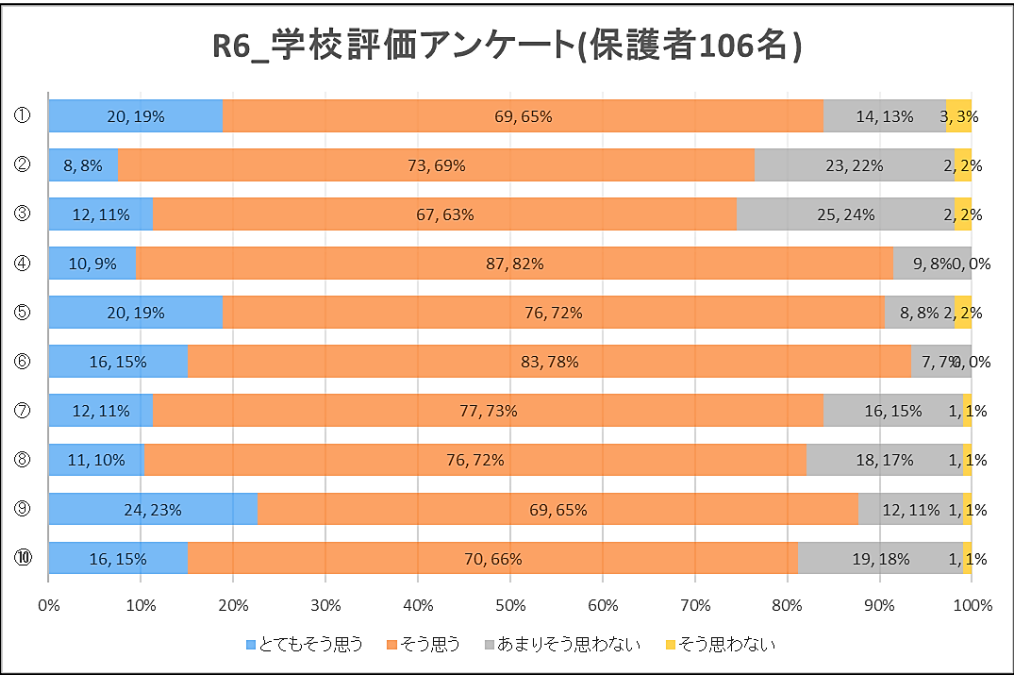
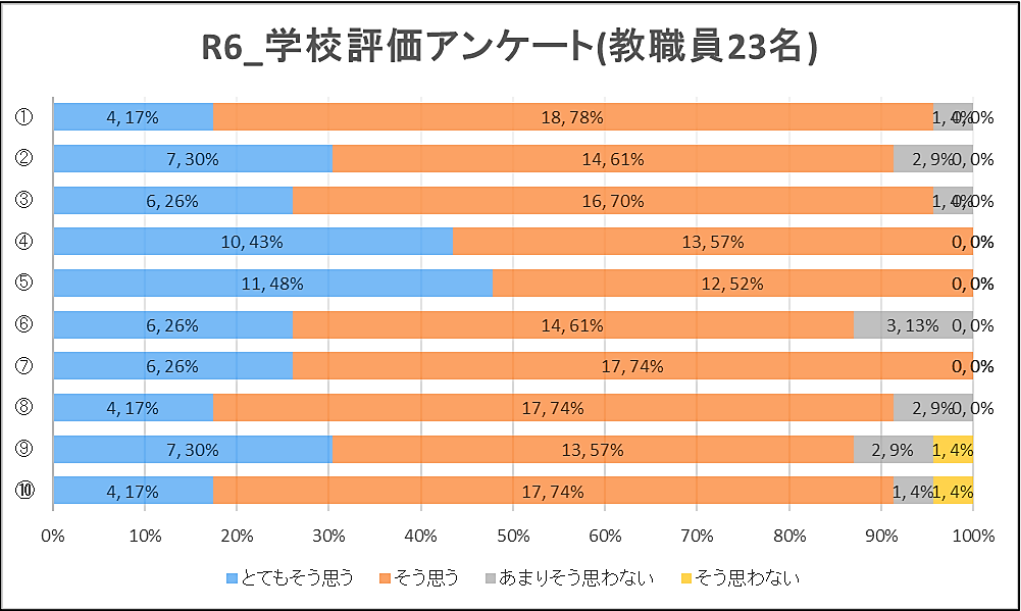
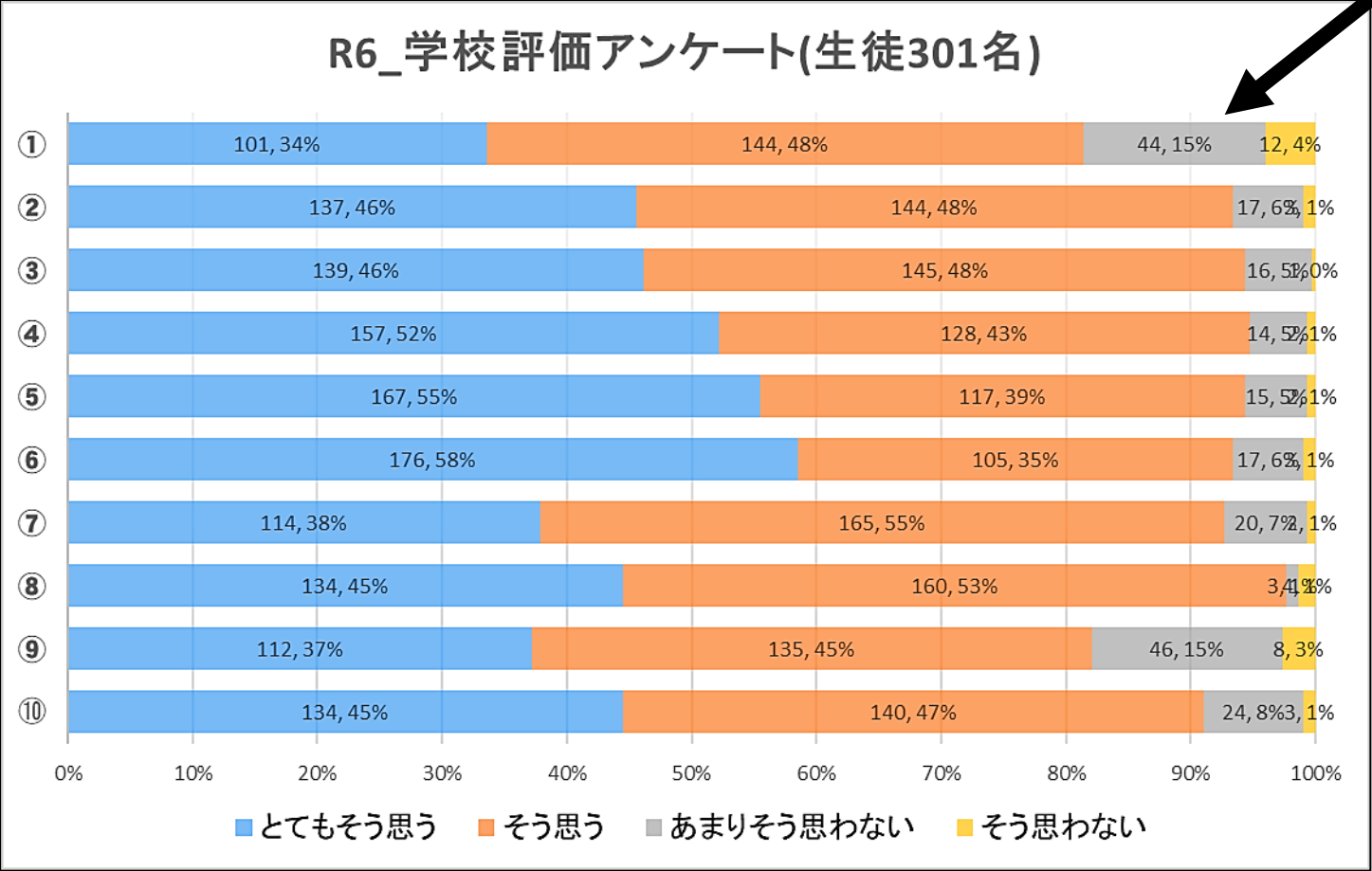
☆質問内容

- ① 学校へ行くのが楽しい
- ② 校舎や教室などは、学習環境整備がされている
- ③ 先生は、進路について考える機会をつくり、適切な情報提供をしてくれる
- ④ 先生は、問題行動やいじめをなくすように適切な指導をしている
- ⑤ 先生は、相談したいことがあれば、親身になって相談にのってくれる
- ⑥ 学校行事や特別活動(学級活動・委員会活動・生徒会活動)は、充実した学校生活を送るよい機会になっている
- ⑦ 授業で学んだことについては、きちんと評価されている
- ⑧ 先生はわかりやすい授業をしている
- ⑨ 家族に、学校での出来事を伝えたり、学校からのたよりを確実に渡したりすることができている
- ⑩ 学校は、保護者に学校での子どもたちの活動を知る機会を適切に設けている。(授業参観、行事公開など)

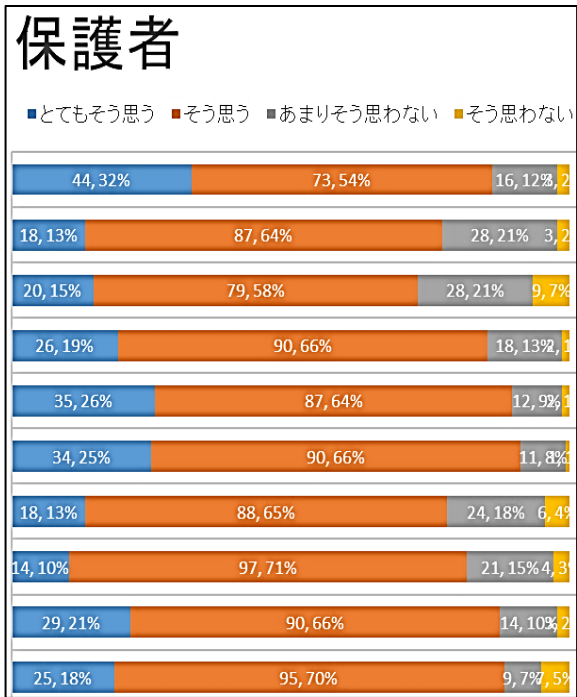
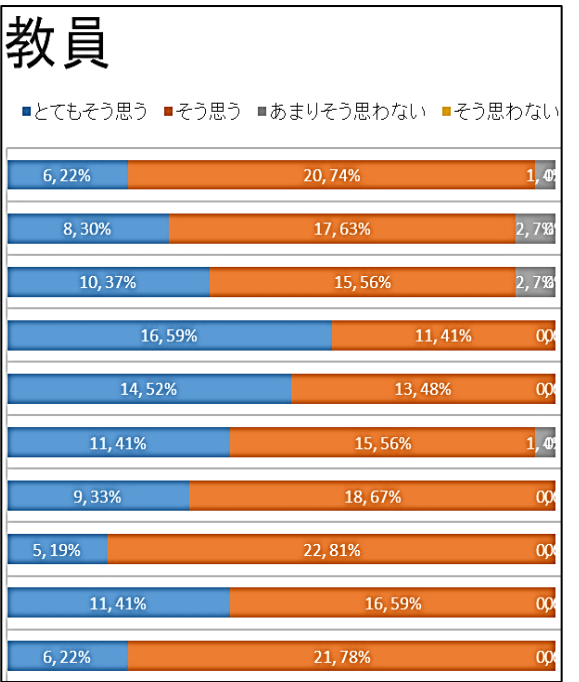
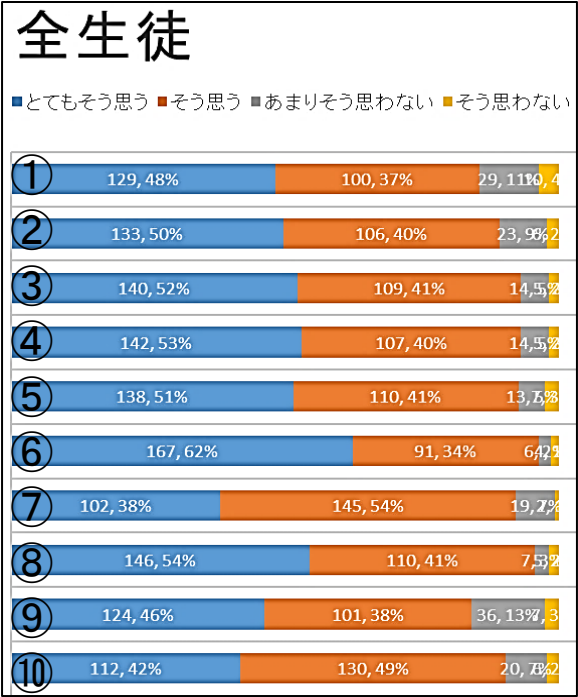
【グラフ内数値の見方】

45 15 %
(人数) (割合)

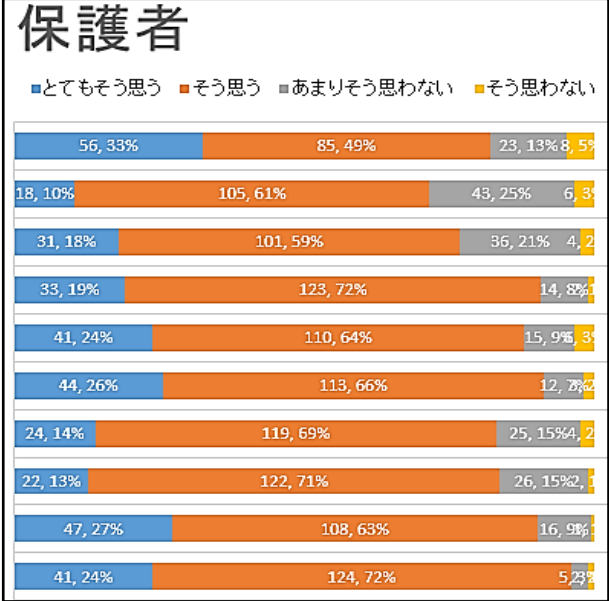
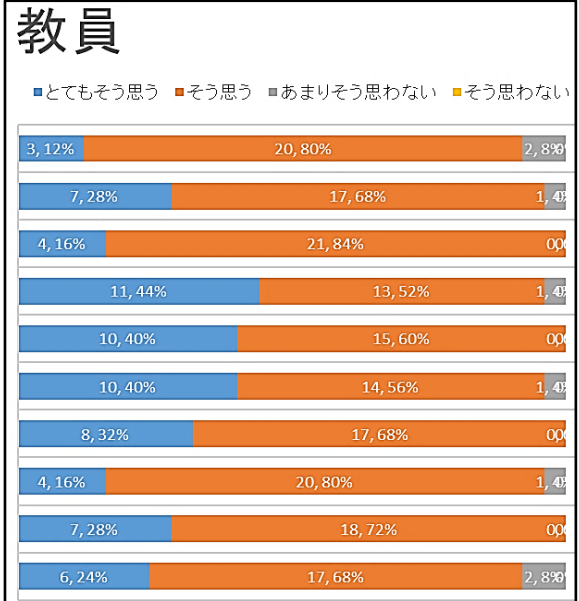
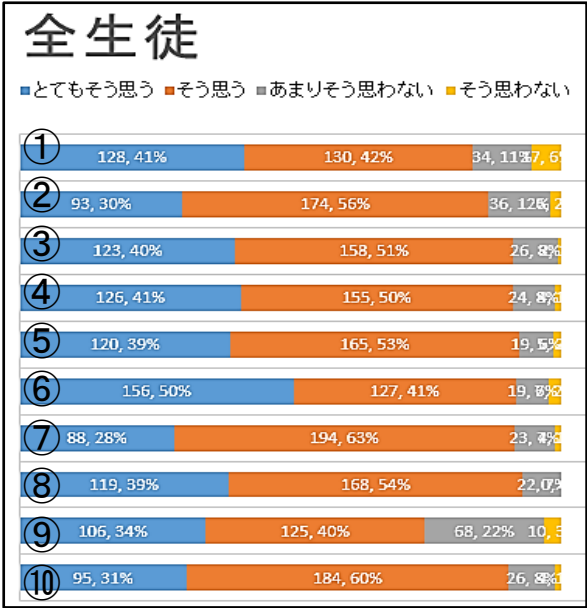
☆令和6年度 【回答数】 ○生徒 301 人(91%) ○保護者 106 人(35%)



☆令和5年度 【回答数】○生徒 268 人(77%) ○保護者 136 人(39%)



☆令和4年度



1. 教員・生徒・保護者の評価が一致している項目

☑ 「学校行事や特別活動は充実した学校生活を送るよい機会になっている」(⑥)

- 生徒: 93%(とてもそう思う 58% + そう思う 35%)
- 保護者: 93%(とてもそう思う 15% + そう思う 78%)
- 教員: 87%(とてもそう思う 26% + そう思う 61%)

→ 生徒・保護者・教員ともに非常に高評価。

特別活動の充実 は 学校の大きな強み であり、今後も継続・発展させていくべきポイント。

☑ 「先生は、問題行動やいじめをなくすように、適切な指導をしている」(④)

- 生徒: 95%(とてもそう思う 52% + そう思う 43%)
- 保護者: 91%(とてもそう思う 9% + そう思う 82%)
- 教員: 100%(とてもそう思う 43% + そう思う 57%)

→ 学校の生徒指導は一定の評価を得ている。

保護者の「とてもそう思う」割合は低い(9%)が、「そう思う」を含めると十分に高評価。

引き続き、定期的な生徒指導の取り組みの発信 を行うと、さらに信頼が高まる可能性がある。

2. 教員と保護者の評価が低めな項目(生徒とのギャップ)

⚠ 「先生は進路について考える機会をつくり、適切な情報提供をしてくれる」(③)

- 生徒: 94%(とてもそう思う 46% + そう思う 48%)
- 保護者: 74%(とてもそう思う 11% + そう思う 63%)
- 教員: 96%(とてもそう思う 26% + そう思う 70%)

→ 生徒と教員は高評価だが、保護者の評価が低い。

🔍 改善策:

- 進路情報を保護者向けにもっと発信する(ex. 説明会の案内を全学年にも配付する)

- ⚠ 「先生は分かりやすい授業をしている」(⑧)
- 生徒:98%(とてもそう思う 45% + そう思う 53%)
 - 保護者:82%(とてもそう思う 10% + そう思う 72%)
 - 教員:91%(とてもそう思う 17% + そう思う 74%)

→ 生徒はほぼ満足しているが、保護者と教員の評価は少し低め。

- 🔍 改善策:
- 授業の様子を保護者にもっと可視化する(授業公開・学校通信での紹介など)
 - 教員間での授業改善の共有・研修を推進する

3. 保護者の評価が最も低い項目

- 📌 「学校へ行くことが楽しみだ」(①)
- 生徒:82%(とてもそう思う 34% + そう思う 48%)
 - 保護者:84%(とてもそう思う 19% + そう思う 65%)
 - 教員:95%(とてもそう思う 17% + そう思う 78%)

→ 生徒と保護者の評価がほぼ同じ。

生徒の 8 割は「学校が楽しい」と感じているが、「あまりそう思わない・そう思わない」生徒が 19%いる点は注目すべき。

- 🔍 改善策:
- 学校生活の魅力を発信し、生徒がもっと楽しめる場面を増やす
 - 学級活動の工夫や総合的な学習の時間の活性化を検討

- 📌 「校舎や教室など、学習環境整備がされている」(②)
- 生徒:94%(とてもそう思う 46% + そう思う 48%)
 - 保護者:77%(とてもそう思う 8% + そう思う 69%)
 - 教員:91%(とてもそう思う 30% + そう思う 61%)

→ 保護者の評価が最も低く、設備面の不満がある可能性。

- 🔍 改善策:
- 校舎や設備の改修計画を定期的に情報発信
 - 清掃や修繕の取り組みを見える化する

4. まとめとアクションプラン

- ✅ 学校の強み
- 行事や特別活動の充実は、生徒・保護者・教員全員が高く評価。
 - 生徒指導(いじめ防止)は確かな信頼を得ている。
 - 授業のわかりやすさに対する生徒の満足度が高い。

⚠ 課題と改善策(例)

課題	改善策(例)
進路指導の情報発信が不足	保護者向け説明会を他学年にも公開する
授業の「わかりやすさ」の保護者評価が低め	授業公開の機会を増やす、授業紹介を積極的に発信
学習環境整備の満足度にギャップ	設備改善の計画や取り組みを見える形で発信
学校生活の楽しさ向上	生徒の意見を反映した行事・活動を増やす

令和6年度 キャリア教育アンケート集計結果 【基礎的・汎用的能力の実態】

☆ 質問内容

人間関係形成・ 社会形成	①	友だちや家の人の意見を聞く時、その人の考えや気持ちを受け止めようとしていますか。
	②	相手が理解しやすいように工夫しながら、自分の考えや気持ちを伝えようとしていますか。
	③	自分から役割や仕事を見つけたり、分担したりしながら、周囲と力を合わせて行動しようとしていますか。
自己理解・ 自己管理	④	自分の興味や関心、長所や短所などについて、把握しようとしていますか。
	⑤	気持ちが沈んでいる時や、あまりやる気が起きない物事に対する時でも、自分がすべきことには取り組もうとしていますか。
	⑥	不得意なことや苦手なことでも、自ら進んで取り組もうとしていますか。
課題対応	⑦	分からないことやもっと知りたいことがある時、自分から進んで資料や情報を収集したり、だれかに質問をしたりしていますか。
	⑧	何か問題が起きた時、次に同じような問題が起こらないようにするために、何をすればよいか考えていますか。
	⑨	何かをする時、見通しをもって計画的に進めたり、そのやり方などについて改善を図ったりしていますか。
キャリアプランニ ング能力	⑩	学ぶことや働くことの意義について考えたり、今学校で学んでいることと自分の将来とのつながりを考えたりしていますか。
	⑪	自分の将来について具体的な目標をたて、その実現のための方法について考えていますか。
	⑫	自分の将来の目標に向かって努力したり、生活や勉強の仕方を工夫したりしていますか。

4.いつもしている
3.時々している
2.あまりしていない
1.ほとんどしていない

☆各項目の平均値を表示

☆生徒、教職員、保護者の結果を重ねたものが以下のレーダーチャートである

